

分野	授業教目名	単元名	単位数	時間数	履修時期	担当教師
統合分野	在宅看護論	在宅看護援助論	1	15	3年次前期	甲賀 純子 非常勤講師

テキスト(発行所)	地域療養を支えるケア(メディカ出版)
テキスト以外の教材、参考図書	必要な資料は適宜配布します

学習のねらい	難病(原因不明で治療が不確率であり、進行性もしくは後遺症を残し障害を抱えながら在宅で療養する人)やターミナル期の療養者とその家族の介護状況に応じた様々な看護上の問題を学ぶ。そして生活への影響を考えながら支援すべき内容、看護介入の具体的な方法、評価のプロセスをイメージし、それぞれの状態に応じた看護展開を学習する。
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>在宅特有の看護過程の展開の基礎を理解できる。 <ol style="list-style-type: none"> <li>幅広い情報収集の視点の必要性と方法を理解できる。</li> <li>生活者として対象を捉え、アセスメントする視点を身につける。</li> <li>療養者とその家族にとってのQOLを踏まえた看護目標が考えられる。</li> <li>看護上の問題に対する期待される結果を述べられる。</li> <li>療養者とその家族のニーズに適した看護内容が考えられる。</li> <li>対象および状態に応じた、看護のポイントが理解できる。</li> <li>評価方法と必要性を理解できる。</li> </ol> </li> <li>難病療養者とその家族を支援する制度を理解できる。</li> <li>難病・小児・ターミナル期における在宅看護の特徴と重要なポイントを理解できる。</li> <li>家族と一緒にできる廃用症候群の予防方法の援助技術を学ぶ。</li> </ol>

#### 学習スケジュール

回数	主題	学習内容	履修形態 他
1回	在宅における看護過程	1)生活の場における看護過程とは	事例展開 グループワーク
2回		2)在宅看護過程の特徴 3)生活に密着した情報収集のポイントと必要性 4)看護過程のプロセス	
3回(45分)	特徴的な疾病のあるがある療養者への在宅看護	1)難病疾患について	講義
4回	神経難病の在宅看護  小児の在宅看護	<ol style="list-style-type: none"> <li>神経難病の事例 <ol style="list-style-type: none"> <li>ALSの疾患の理解</li> <li>神経難病対策と制度</li> <li>緊急時のサポート体制</li> <li>レスパイトケア</li> <li>看護計画の立案</li> </ol> </li> <li>小児の事例 <ol style="list-style-type: none"> <li>子どもを対象とする医療費助成</li> <li>レスパイトケア</li> <li>家族支援と制度</li> <li>成長発達への支援</li> <li>看護計画の立案</li> </ol> </li> </ol>	演習 事例展開 グループワーク

回数	主題	学習内容	履修形態 他
	認知症の在宅看護	3) 認知症の事例 (1) 認知症の理解～種類と症状 (2) 認知症の自立度判定基準 (3) 認知症高齢者への支援対策と取り組み・社会資源 (4) レスパイトケア (5) 看護計画の立案	
5回		事例発表会	
6回	家族と一緒にできる廃用症候群予防への援助技術	1) 家族が実践できる安楽な呼吸・排痰への支援 (1) 座位での援助技術 (2) 側臥位での援助技術	公開授業 演習(実習室) 服装: ジャージ バランスボール
7回	在宅ターミナルケア	1) 在宅ターミナルケアとは 2) 療養者の心理過程 3) 家族の心理過程 4) 疼痛管理 5) サポート体制 6) グリーフケア 7) 看取りとは 8) 看護師の役割	非常勤講師講義
8回			

<b>単位認定の方法</b>	<p>1. 15時間のうち、80%以上の出席があること。</p> <p>2. 筆記試験とパフォーマンス課題を合わせて100点満点。</p> <p>3. 1の条件を満たし、かつ2が60点以上で合格とする。</p>
<b>受講上のアドバイス</b>	<p>在宅看護論実習の直前の講義になります。実際に在宅看護論実習でお宅に訪問することをイメージしてみましょ。この講義では、実際の事例を取り上げながら、グループワークをおこないます。実習に活かせるように、看護計画と一緒に考えていきたいと思ひます。事例をもとに療養者・家族の生活の質を描きながら、看護展開と一緒に学んでいきましょう。今までの学習の集大成でもある講義時間です。今まで学んできた内容を統合させつつ、生活に及ぼす影響とそれに対する必要な看護を考えて行きましょ。ターミナルケアの講義は、実際に在宅におけるターミナルケアを重点的に活動されている看護師からの講義になります。貴重な体験を語ってください。在宅での看取りについて、実際に自分が家族だったら・・・と想像しながら臨んでください。</p>